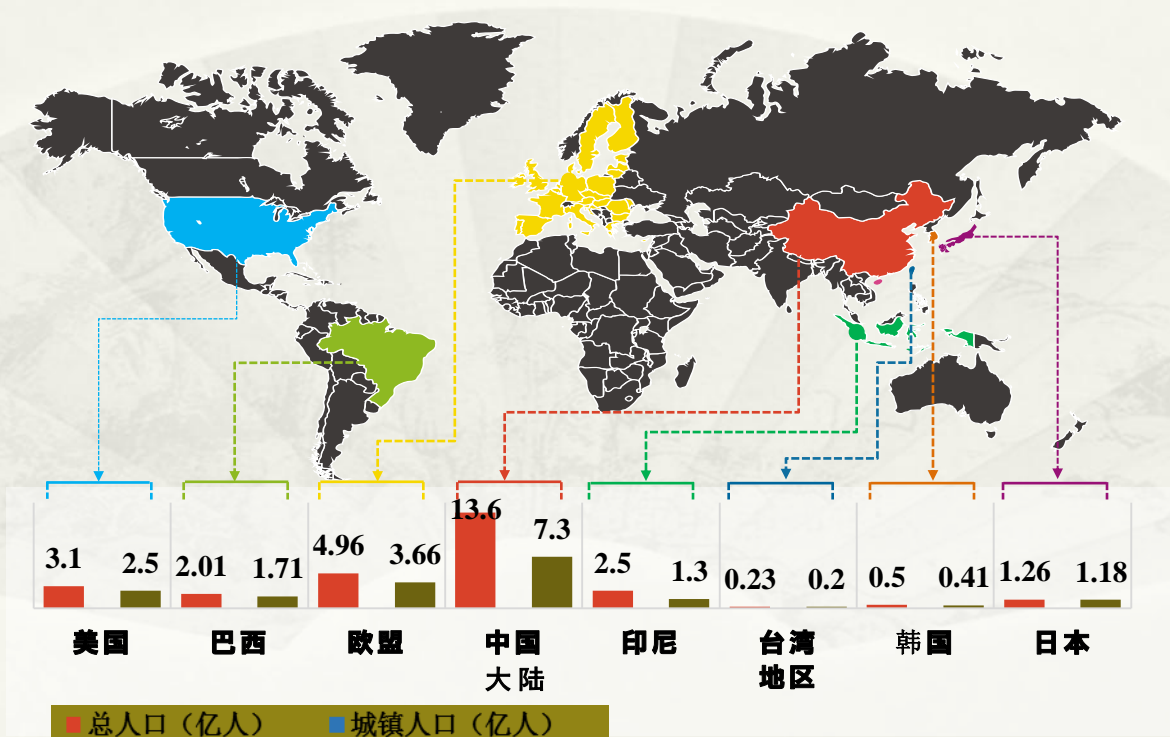


中国における都市化の新たな選択 「グリーン低炭素都市の建設」

中国都市・小都市改革発展センター
喬潤令 北京

中国の巨大な都市化規模



中国の急速な都市化スピード

2014年

都市化率は
54.77%に到達

都市の常住人口
は7.5億人を超過

スピード
2000年から
2014年

都市化率は毎年
1.3ポイント増加

毎年2000万人以上の
農民が都市住民へと
転換

毎年約1.8億人もの
出稼ぎ農民が地域
を跨いで流動

都市化エリア面積の大幅な増加



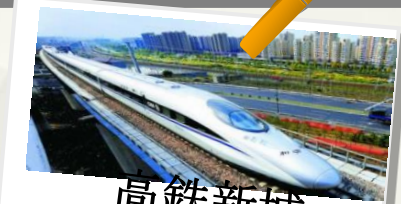
仏山



武漢



成都天府新区



高鉄新城

中国科学院の研究による	1990年～2000年	%	2000年～2010年	%
中国全土の都市化エリアの面積	1.22万km ² から2.18万km ² に増加	78.3%増加	2.18万km ² から4.05万km ² に増加	85.5%増加

都市規模の急速な拡大

都市数の増加

年度	都市	小都市
1978	193	2183
2012	657	19881
増加数	464	17698

拡大し続ける都市の規模

2011年
中国の都市で、市轄区
の総人口が1000万人
以上の超大都市は6箇
所。
人口500万～1000万人
の特大都市は10箇所。
人口300万～500万人
の大都市は21箇所。

三大都市圏の形成

京津冀（北京・天津・
河北）都市圏、長江デ
ルタ都市圏、珠江デル
タ都市圏。
三大都市圏では、国土
の4%にも満たない面積
に、人口の約18%が集
中している。
三大都市圏は、国内総
生産の約40%を生み出
している。

急速な都市化によるさまざまな問題点

1

多くの都市では不動産が過剰となり、たくさんの空家・ゴーストタウンが形成されている

2.

土地利用効率は低く、一人当たりの土地面積は増加し、人口密度は低下した

3

粗放型の都市発展パターンで、管理水準は相対的に低い

4.

都市と農村における大規模な取り壊し・建設により、文化伝承は損なわれ、資源の浪費につながった

中国の都市の将来的な構造転換・ 発展に向けた4つの取組分野

都市の
再生・
改造

スマート
シティの
開発

グリーン
低炭素都
市の建設

都市の特
色と文化
伝承の保
持

「第13次5ヵ年計画」における都市化に向けた重要目標であるグリーン低炭素都市

■ **グリーン低炭素**：中国の新しい都市化に向けた重要目標



■中国の「第13次5ヵ年計画」では、「グリーン発展」を新たな発展理念としている。

■中国の都市化は20年にわたる急速な発展を経て、構造転換・調整期に突入し、大規模な土地開発や不動産開発、ニュータウン建設は既に終わりを告げた。

■内包的発展、集約的発展、質的発展、グリーン発展とは、中国の都市化に向けた次段階の重点となる。

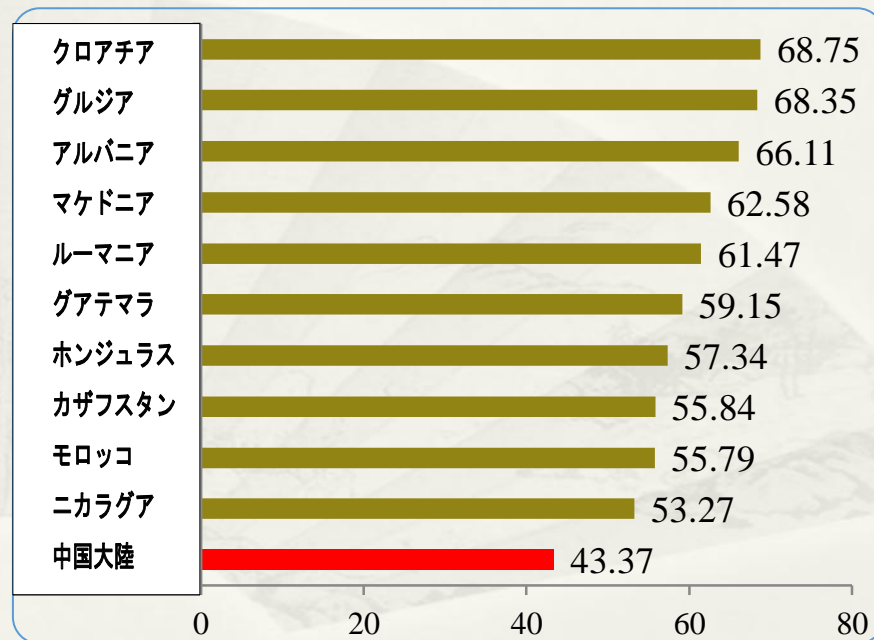
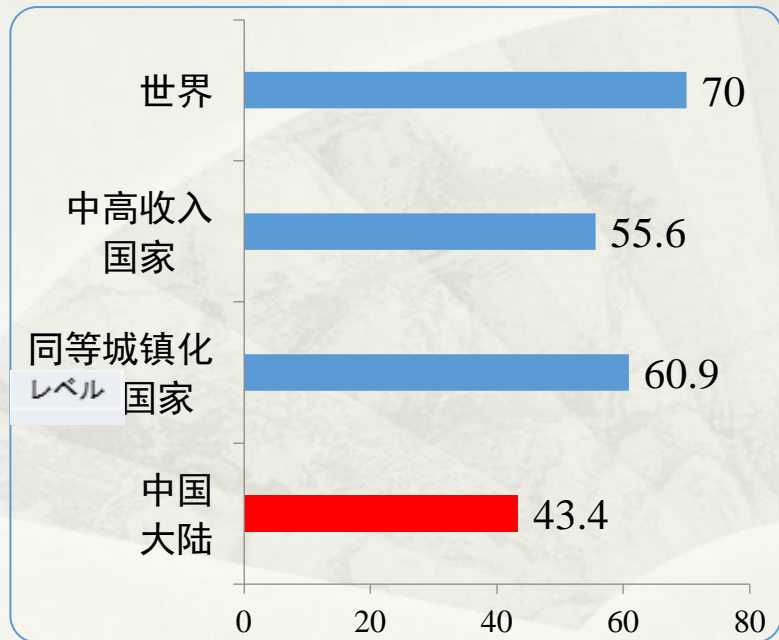
コンパクトシティという発展への道のりである グリーン低炭素都市

- * 土地資源が不足していることが、基本的な国情となっている。中国の一人当たりの耕地面積は1.38ムー（訳注：1ムー = 1/15ヘクタール）で、世界水準の40%。一人当たりの水資源は世界水準の1/4、一人当たりのエネルギーは世界水準の1/2。

都市発展パターンの転換：中国は現在の粗放的・外延的発展、ニュータウンを大量建設する都市発展パターンから、高密度・集約型・コンパクトな都市という土地開発パターンへと転換する必要がある。



サービス業が著しく停滞する現状を打破し、サービス業の発展に全力で取り組む



グリーン産業の発展



グリーン産業
グリーン農業
グリーン交通
グリーンエネルギー

グリーンビルディング
エコツーリズム
グリーンサービス
クリーナープロダク
ション



スマートシティの建設、都市の運用効率の向上

政府の都市管理・整備
能力の向上を図り、公共サー
ビスの水準を向上させる



資源の配置効率をアップさせ、
低炭素・グリーン都市という
目標を実現する



公共サービスの水準を改善し、
国民に便利なサービスを提供
する取り組みを実現する



インフラ運営及び管理の技術
レベルを引き上げる

住民や社会に便宜を提供し、
将来的な市場ニーズを
最大限満足させる



家庭のスマート管理
及びスマート化を推
進



地域サービスや企業
サービスのスマート
化を推進



インターネットと市
場化サービスの連携
を推進

多様化された機能混合型都市の土地利用開発パターンの普及

混合計画の推奨

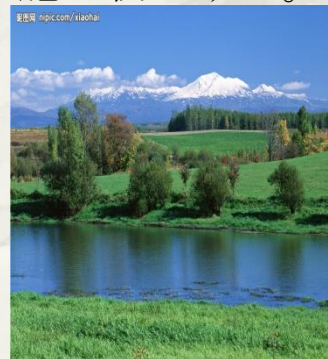
単一機能の区画計画を変更し、混合計画を推奨する。総合的かつ多機能、活力にあふれた都市空間を創造する。

都市の区画決定

法律を制定し、計画することによって、都市を科学的に区画し、都市の盲目的な拡大を防止する。

農業と生態上の境界の確定

恒久的農業及び生態系用地を確定する。都市開発用地における「占優補劣」（訳注：良い土地を占有し、悪い土地をその補填にあてる）という状態を防止する。



適度な規模、合理的な配置、実用的かつ省エネ型の建築物、公共交通の優先通行、グリーン交通

- * 都市の規模を抑制し、拡大や膨張に突き進まない。
- * 各種建築物は合理的に配置し、市内の交通需要を低減させる。
- * 都市交通は公共交通機関を優先通行させ、徒歩や自転車で外出を呼びかける。
- * 公共建築物、特に政府のオフィスビルや広場は、大きさを追求しない。
- * 資源や金銭の無駄遣いに反対する。
- * 実用的な価値のない、いわゆるイメージやランドマーク目的のプロジェクト。



株洲電動公共バス

推計によれば、空調付ハイブリッドバスの100km当たりの消費燃料はわずか38.96リットル、100km当たりの一人当たりエネルギー消費量は小型乗用車の3.4%~4%



株洲公共自転車レンタルシステム

市民は200元の保証金と100元のレンタル料を事前納入するだけで、公共自転車レンタルカードの申請が可能。毎回3時間以内ならば、無料で使用することができる

単なるGDP志向を転換し、持続可能な発展を追求



中国の都市には、内包的発展、質的発展、グリーン発展、持続可能な発展が必要

GDP成長率に注目するときは、資源利用率及びその環境影響を分析しなければならない

建築物の大規模な取り壊し・建設は、最大の浪費と環境汚染をもたらし、持続可能な発展戦略に適さない

都市のイメージを気にしすぎること、家屋を過度に飾り立てること、商品の過剰包装などは資源の浪費になり、環境汚染源ともなる



ありがとうございました

2015年11月29日